

記入例

簡易な収入見込額の申立書（申請者本人用） 【家計急変者】

- 「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）申請書（請求書）」と一緒にご提出ください。
- 下記にある【要件1】及び【要件2】の両方を満たす場合に支給の対象となります。
※申請者の生活を経済的に支えている扶養義務者などがある場合は、その方の年間収入見込額も勘案して支給を決定します。

令和 3年 5月 15日

裏面の **どちらかにチェック（どちらにも該当しない場合対象外）** ています。

申立者（給付金の申請者）氏名 **小田原 花子**

①下記のいずれかにチェック（）してください。

新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少しました。
(内定取消しや、求職活動に影響があった場合も含まれます。)

新型コロナウイルス感染症の拡大前から低収入（児童扶養手当の対象となる水準）であり、今後も、新型コロナウイルス感染症の影響により同水準の収入となる見通しです。

新型コロナウイルス感染症の影響により同水準となる、

2番目の項目にチェックする場合は、収入が上がらないと思われる理由を記入してください。

【A】～【C】には可能な限り最近の任意の1か月の収入を記入してください。
(令和3年4月以降にひとり親になった方は、ひとり親になった月の翌月以降任意の1か月)

こと。
新型コロナウイルス感染拡大の影響で、
床
請者と同居していることが原則
簡易な収入見込額の申立書（扶

給与明細書の総支給額(基本給と各種手当を合算した金額)を記載してください。

②申請者の可能な限り最近の任意の1か月（令和2年2月以降）の収入の内訳及び合計額を記入してください。

		令和 3年 4月						注意事項	
収入内訳	養育費【A】			6	0	0	0	円	※養育費の支給を受けている場合にご記入ください。
	給与収入【B】			1	0	0	0	円	※給与収入がある場合にご記入ください。 ※総支給額(基本給と各種手当を合算した金額)です。 給与明細書 など収入額が分かる書類を提出ください。
	事業収入又は不動産収入【C】						0	円	※事業収入又は不動産収入がある場合にご記入ください。 ※ 帳簿 などの収入額が分かる書類をご提出ください。
	年金相当収入【D】(a-b)			8	7	1	4	円	年金収入【a】 - 児童扶養手当相当額【b】を記入してください。
	年金収入【a】			1	0	2	4	円	※公的年金収入がある場合にご記入ください。 ※遺族年金・障害年金など非課税の年金等も含まれます。 ※ 年金決定通知書 、 年金額改定通知書 、 年金振込通知書 などの支給額がわかる書類をご提出ください。
	児童扶養手当相当額【b】			1	5	2	8	円	※遺族年金・障害年金などの非課税の年金等を有する場合は、児童扶養手当相当額見込書を提出いただき、該当する金額を記入してください。
収入合計額【A+B+C+D】			2	4	7	1	円	※育	

※上記以外の収入については記載不要です。

※児童扶養手当相当額早見表（月額）

申請日時点での児童数	支給額（月額）
児童0人	0円
児童1人	10,180円
児童2人	15,280円
児童3人	18,340円
児童4人	21,400円

※5人以上いる場合は、1人増えるごとに3,060円（月額）を加算してください。

児童扶養手当相当額【b】には、左の表で申請時点での児童数に応じた支給額（月額）を確認し、その金額を記入してください。

③の収入合計額を12倍した金額をご記入ください。

年間収入見込額	2	9	6	5	7	4	0	円
---------	---	---	---	---	---	---	---	---

→扶養人数が1人以上で、③が365万円未満のときは、【要件2】を満たし

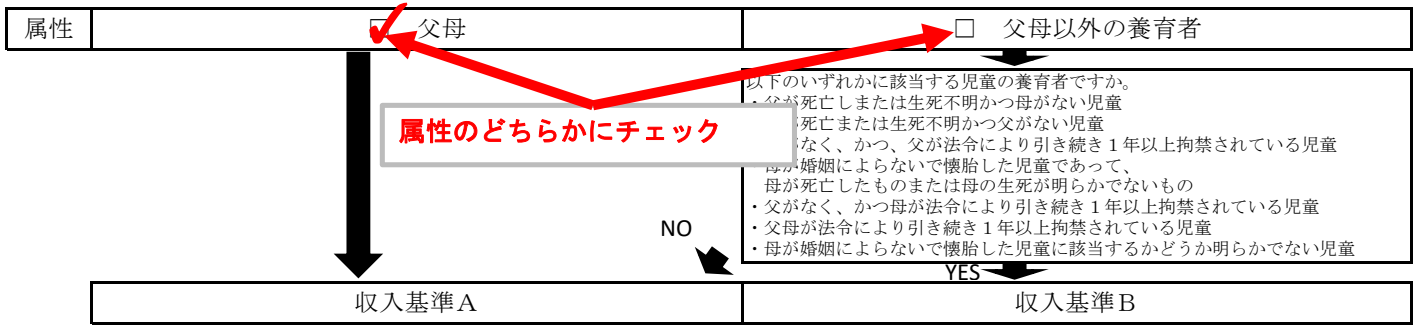
②の表の【A】～【D】の合計額を12倍した金額を記入してください。

扶養人数が1人以上で365万円未満なら裏面の記入は不要です。

(裏面に続きます)

④要件に該当するか確認してください。

(1) 以下のフローチャートにより、収入基準を選択してください。



(2) 申請者が生計を同じくし養っている親族または養っている親族以外の児童の氏名をご記入ください。【☆】

収入基準Aの方				収入基準Bの方			
フリガナ 氏名	該当する場合は◎または○		フリガナ 氏名	該当する場合は○			
	16歳以上23歳未満の親族 (◎)	70歳以上の親族、配偶者 (○)		70歳以上 (配偶者以外)の親族			
1 オダワラ タロウ 小田原 太郎			1				
2 オダワラ ウメマル 小田原 梅丸		○	2				
3			3				
4			4				
5			5				

申請時点で申請者が扶養している者を記入してください。

(3) (2) でご記入いただいた方的人数にチェックをしてください。

(2) の人数にチェックしてください。			(2) の人数にチェックしてください。		
人数	収入基準額	人数	収入基準額		
<input checked="" type="checkbox"/> 0人	3,114,000円	<input type="checkbox"/> 0人	3,725,000円		
<input type="checkbox"/> 1人	3,650,000円	<input type="checkbox"/> 1人	4,200,000円		
<input checked="" type="checkbox"/> 2人	4,125,000円	<input type="checkbox"/> 2人	4,675,000円		
<input type="checkbox"/> 3人	4,600,000円	<input type="checkbox"/> 3人	5,150,000円		
<input type="checkbox"/> 4人	5,075,000円	<input type="checkbox"/> 4人	5,625,000円		
<input type="checkbox"/> 5人	5,550,000円				
<input type="checkbox"/> 6人以上	円				

いずれか一つにチェック

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに475,000円を加算した金額をご記入ください。

(4) 要件に該当するかの計算をおこなってください。

i (3) で選択した基準額	4,125,000 円	i (3) で選択した基準額	円
ii (2) の◎の数×150,000円	0 円	ii (2) の○の数×60,000円	円
iii (2) の○の数×100,000円	100,000 円	(○以外の氏名がない場合は、○の数を1つ減らして計算)	
収入基準額 (i + ii + iii)	4,225,000 円	収入基準額 (i + ii)	円
	V		V
年間収入見込額 (表面の②)	2,965,740 円	年間収入見込額 (表面の③)	円

→【要件2】③の年間収入見込額が収入基準額より低いこと。

※表面の【要件2】を満たさない場合でも、「簡易な所得見込額申立書」の要件を満たすことにより支給の対象となります。必要な場合は市に請求してください。

【確認事項】

- ・ 【要件】に該当します。
- ・ 収入額が分かる書類 (給与明細書や年金額改定通知書等) を提出しています。
- ・ 今後1年間に収入の多い時期がある、臨時の収入がある時期があるなどの事情により、今後1年間の収入見込額が収入基準額を上回ることが明らかであるものではありません。
- ・ 本申立の内容に相違ありません。